

解決したい地域課題：

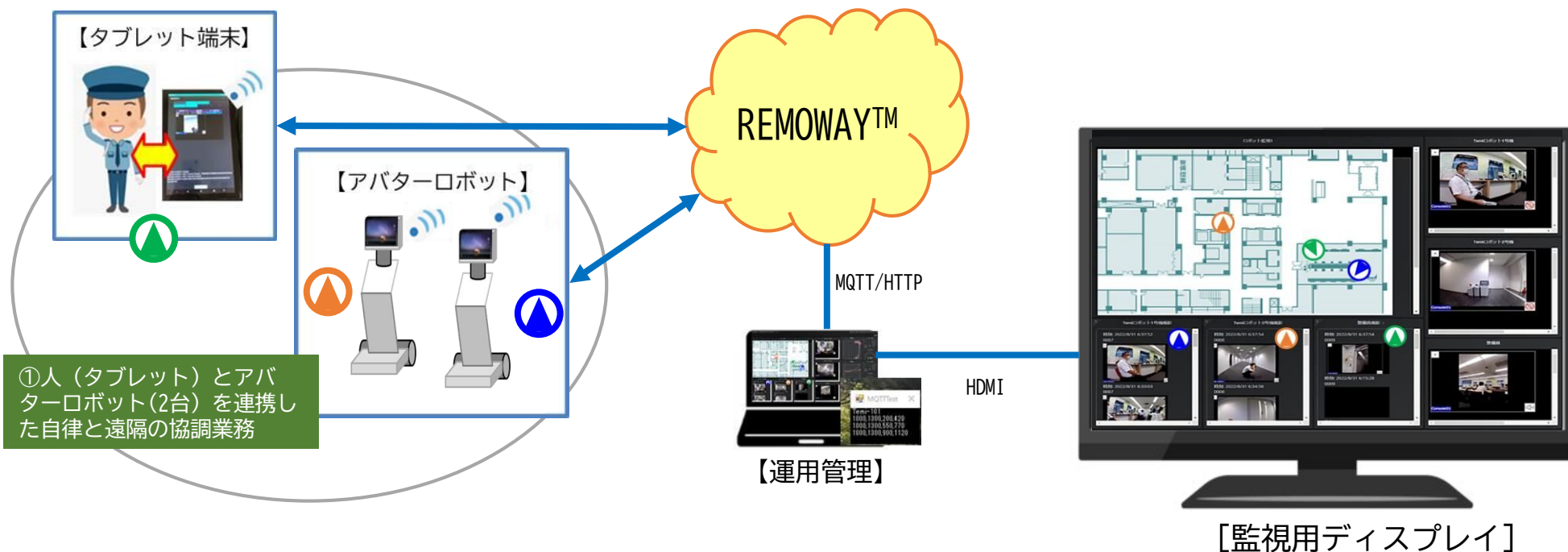
警備業界における人手不足が続く中で、人手不足を解消するための手段として警備ロボットの導入が昨今では多くなってきている。作業の省人化・省力化を目指すものであり、人手で行われていた巡回や監視の回数をロボットで減らすことが今回解決したい課題である。

解決手法： 沖電気工業のREMOWAY™によって、人やロボット、センサー、IoT端末など様々なエッジデバイスを連携させることができる。

一般的な警備ロボットより安価に購入できるアバターロボットを活用することで、ロボット警備を行う。

自動巡回・状態点検・異常検知を主な機能とし、ロボットが自律走行で定期的に巡回、警備員の指示による現場駆け付けなどを行う。

<構成図>



事業実施主体
(コンソーシアム構成員)

株式会社オーイーシー（大分県大分市）、日本連合警備株式会社（大分県大分市）、沖電気工業株式会社（東京都港区）